

第8章

校務の情報化

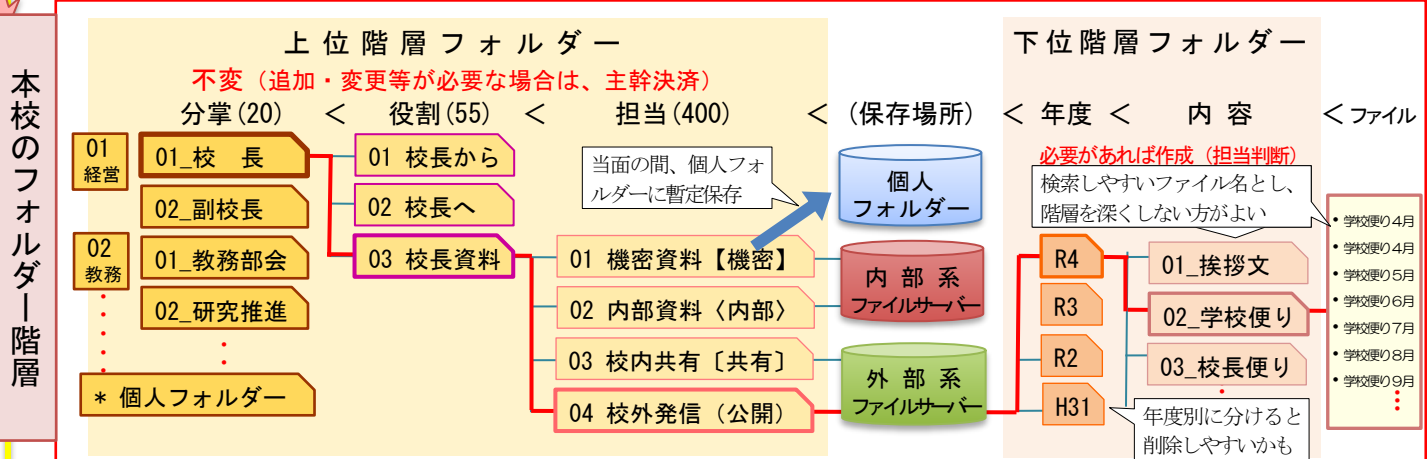
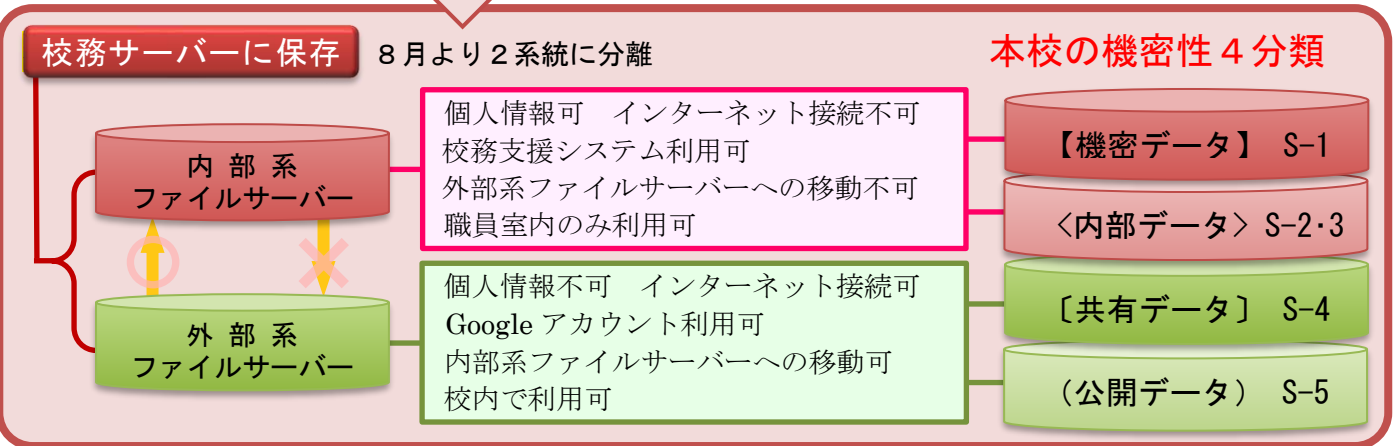
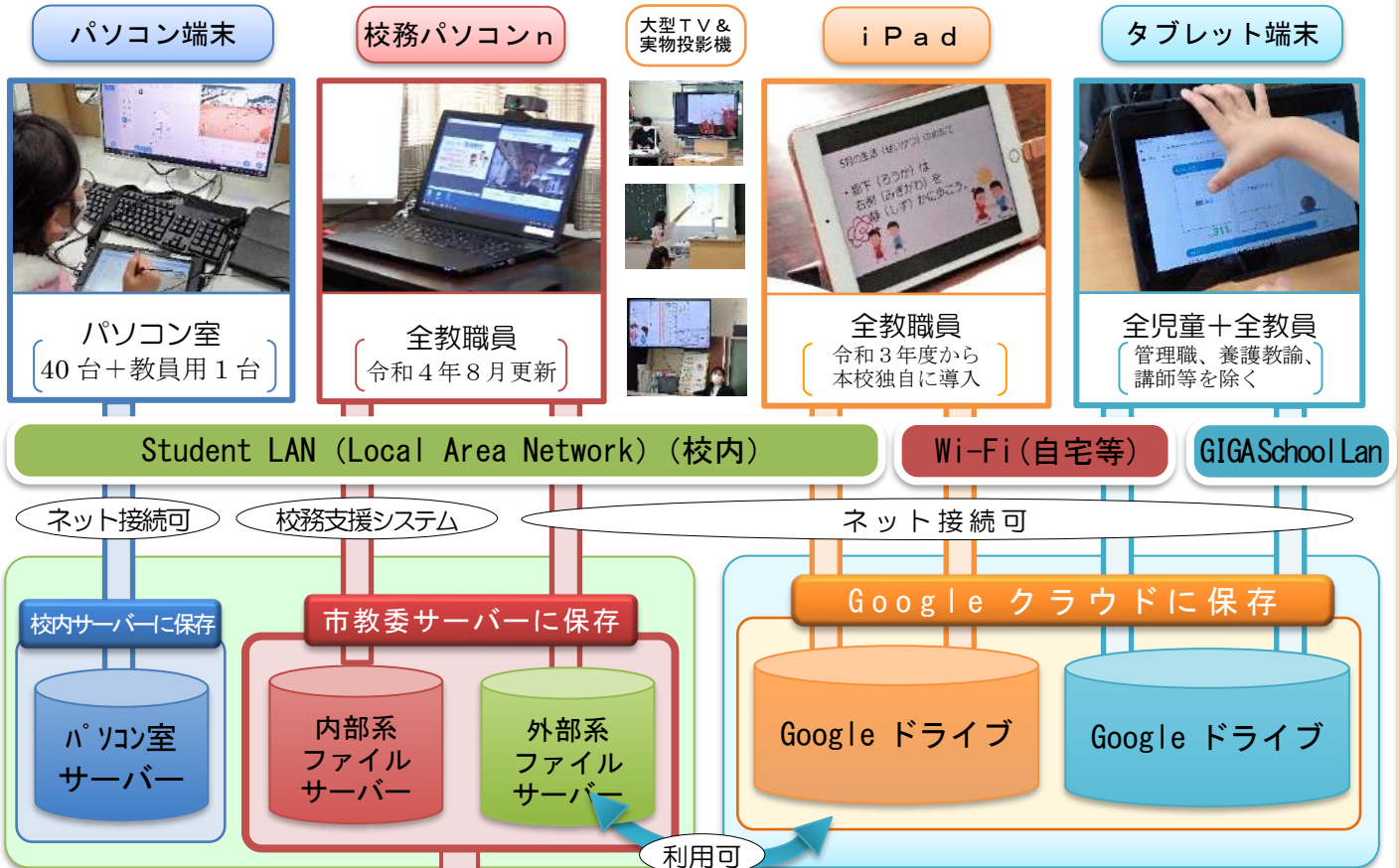
Affairs 015-018

- 1 クラウド活用全体構想
- 2 情報の共有化
～ iPadの活用 ～
- 3 校務支援システムの活用
- 4 教育情報管理・運用規定
- 5 オンライン授業実施
フローチャート案

Affairs 015

クラウド活用全体構想

ねらい：ICT 環境整備と情報セキュリティの確保の上で、校務の情報化が成立



Affairs 016

ねらい：教員用 iPad を校務と学習指導等、多様に活用する

本校が独自に導入した iPad mini は、全教員が常に携帯し、あらゆる場面で多用途に利用している本校の必須アイテム。iPad の有効活用で働き方改革が大幅に推進。

▶ 校内研究・教員研修

- 校内研究や様々な研修では iPad を利用して、文書の資料とともに、図や画像、動画、ネットなどあらゆる資料を共有しながら、効果的に進めることができています。
- 時には外部機関や専門家の方とオンラインで双方向のやり取りをしながら、研修をすることも。コロナ禍においても、感染状況等に左右されないメリットは大きい。



R3. 6. 4



R3. 8. 30

▶ 諸会議・打ち合わせ

- 諸会議はペーパレスで実施している。校務 PC と異なり時と場所を選ばず、クラウドの利用とともに、AirDrop を用いて、その場で作成や修正した資料（画像や動画も）を瞬時に共有できること点は特に秀逸である。
- ちょっとした打ち合わせのために紙に印刷して、確認が終わればゴミになるといった無駄なロスがなくなった。



R3. 4. 2



R3. 4. 5

▶ 校外とのオンライン

- 各学校 ⇄ 各教室 (iPad) や 校外 (iPad) ⇄ 各家庭というふうに、Zoom によるオンラインが手軽にできる。
- 特に、移動教室等の校外学習の様子を現地から Zoom で配信する際は、教員が 1 人 1 台持っている iPad mini は小型で軽快である。ただし、通信機能がないため、別途、Wi-Fi に接続しなければならない不便さもある。



R3. 4. 28



R3. 7. 17

▶ 校内でのオンライン

- 校内では、校内 LAN に接続できるため、Zoom によるオンラインを日常的に活用している。具体的には、コロナ禍で児童の参集が叶わない場合、全校朝会、児童集会等、様々な学校行事もオンライン実施が日常化してきた。
- 対面で実施できないでメリットも大きい、視覚的に伝えやすいなど、オンラインのメリットを生かしている。



R3. 5. 10



R3. 6. 2

▶ 授業での活用

- 授業では、実物投影機で自防のノートやワークシート等を拡大提示する感覚で、机間指導しながら児童の思考過程を撮影し、大型テレビで共有している。非常に効果的だ。
- 児童が立ち入れない調理室とオンラインでつないで調理の様子をリアルタイムで見ながら質疑応答をしたり、様々な動画などの教材を提示したり、幅広く活用している。



R3. 6. 2



R4. 3. 3

▶ 各種対応

- その他、iPad で利用できる多彩なアプリを学習指導に活用したり、不審者侵入時の防犯カメラとして不審者の動きをオンラインで全校で共有したり、iPad mini の携帯性を利点として活用しています。
- また、時には、海外に赴任中の保護者と Zoom で個人面談をするなど、1 対 1 の情報共有等、多角的な活用を行っています。



R3. 11. 25



R4. 7. 28

Affairs 017

ねらい：校務支援システムを効果的に活用して、働き方改革を推進する

校務 PC を用いて、WinBird のグループウェア機能や成績管理機能とともに、マチコミメールのメール、お休み連絡、アンケート機能等を活用して大幅な効率化を推進する。

市教委が導入している校務支援システム「WinBird」は、以下の機能を有していた。令和3年度現在、本校の「WinBird」と他システムの活用状況は以下の通り。ただし、令和4年度8月からセキュリティー強化により「WinBird」の使い勝手が悪くなり効率性が著しく低下したため、他の方策を探っているところである。

	活用状況	WinBird	他システム等
グループウェア機能	メッセージ	◎	<p>マチコミ 緊急時および日常的な連絡等</p> <p>エクセル 週案簿上で複雑な時数計算が可能</p> <p>マチコミ 学校行事などの簡単なアンケート</p>
	掲示板	×	
	回覧板	×	
	メール	◎	
	一斉メール	マチコミ	
	文書管理	×	
	スケジュール	△	
	時数管理	エクセル	
	施設予約	×	
	新着情報	-	
職員 出退勤管理	◎	職員の出退勤状況を登録/管理。管理機能で、超過時間をわかりやすく表示。	
アンケート	マチコミ	学校間、職員間でアンケートを実施（自動集計）できます。	
データベース機能	学籍管理	◎	<p>マチコミ 欠席、遅刻等、および理由の届出</p>
	出欠席管理	◎ マチコミ	
	給食管理	×	
	おきまり帳票	×	
	進級処理	○	
成績管理機能	定期・実力 テスト管理	△	
	評定算出	△	
	通知表	◎	
	進路資料	×	
	指導要録	◎	
健康管理機能	保健日誌	えがお	<p>えがお 保健室の業務を統合的に管理</p>
	来室記録		
	検診記録		
その他	備品管理	×	
	口座・ 引去金管理	×	
	新体力テスト	×	

Affairs 018

ねらい：教育情報セキュリティの校内規定を徹底

教育情報セキュリティ対策（個人情報保護）

「基本方針」及び「対策基準」にかかる校内規定

〈別紙1〉ICT環境とセキュリティの概要

〈別紙2〉個人情報の安全管理に関する基準

〈別紙3〉学校ホームページ及び各種便りなどの情報発信や個人情報の取扱いについて

〈別紙4〉「Fujimi Art Gallery Web」の開設について

〈別紙5〉教育情報セキュリティ 十七箇条

校内規定

Table with school name, date, and security policy details. Includes sections for '目的', '適用範囲', '基本方針', '対策基準', and '運用規定'.

別紙1



別紙2

Table detailing security countermeasures with columns for '分類', '取扱いルール', and '具体例'. Includes a '大原則' section.

別紙3

Text detailing school homepage and information release policies, including sections for '個人情報の取扱い' and '個人情報の安全管理'.

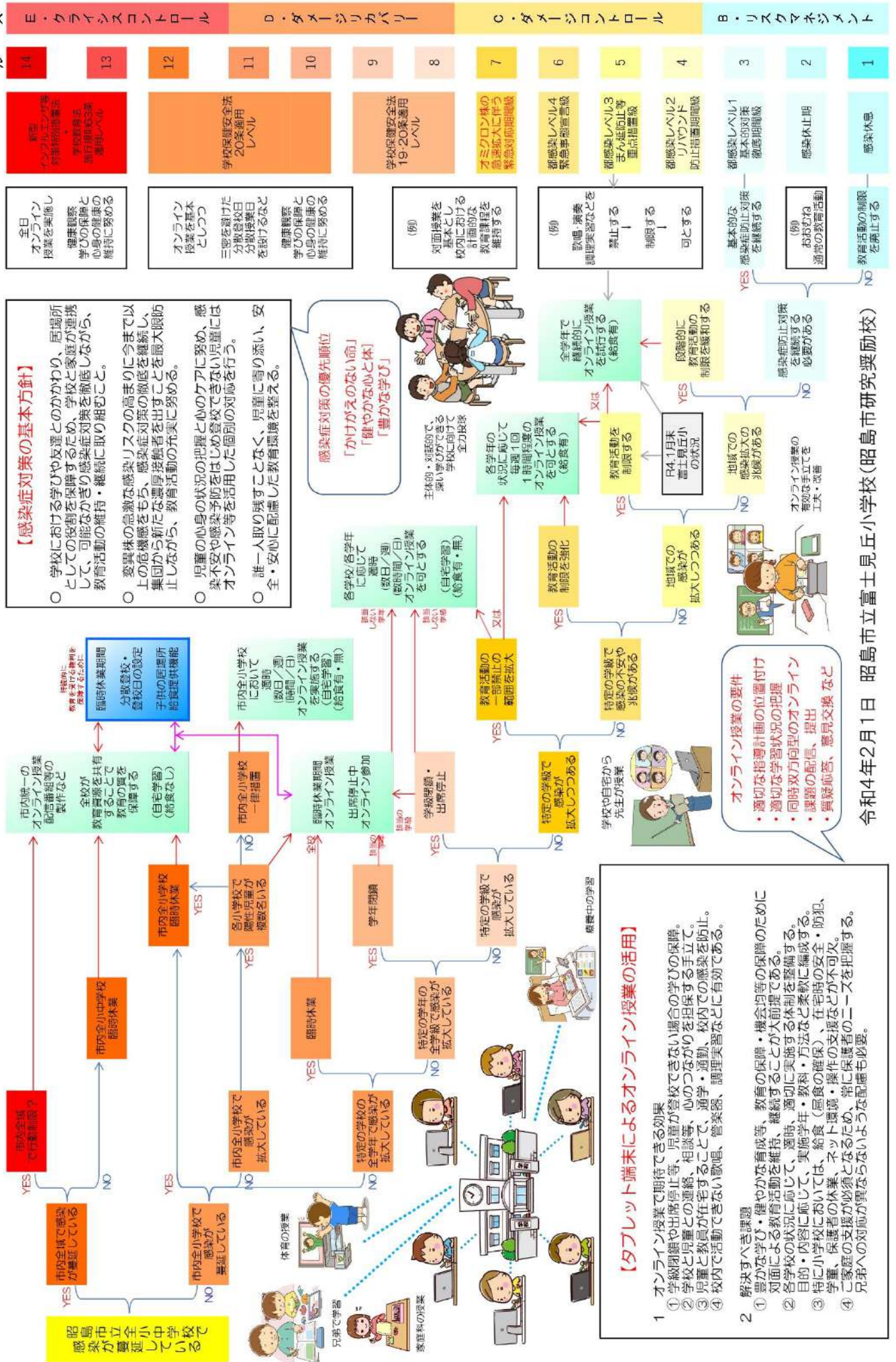
別紙4

Text detailing the 'Fujimi Art Gallery Web' opening policy, including sections for '概要' and '運用規定'.

別紙5

Text detailing the 17 articles of educational information security, including sections for '概要' and '運用規定'.

子供たちの「かけがえのない命」「健やかな心と体」「豊かな学び」を保障するための【オンライン授業】実施フローチャート（試作）案



【感染症対策の基本方針】

- 学校における学びや友達のたのしみ、医師としての役割を保障するため、学校と家庭が連携して、可能な限り感染症対策を徹底しながら、教育活動の維持・継続に取り組むこと。
- 変異株の高感染リスクの高まりに今までのような危機感をもち、感染症対策を継続し、集団から新たな濃厚接触者を出すことを最大限防止しながら、教育活動の充実に努める。
- 児童の心身の状況の把握と心のケアに努め、感染不安や感染予防をはじめ登校できない児童にはオンライン等を活用した個別の対応を行う。
- 誰一人取り残すことなく、児童に寄り添い、安全・安心に配慮した教育環境を整える。

感染症対策の優先順位

- 「かけがえのない命」
- 「健やかな心と体」
- 「豊かな学び」

主体的・対話的で深い学びができる学校に向けての全員の取組

【タブレット端末によるオンライン授業の活用】

- オンライン授業で期待できる効果
 - 学習困難や出席停止等、児童が登校できない場合の学びの保障。
 - 学校と児童との連絡、相談等、心のつながりを担保する手立て。
 - 児童と教員が在宅することで、通学・通勤、校内での感染を防止。
 - 校内で活動できない歌唱、音楽器、音楽器、調理実習などに有効である。
- 解決すべき課題
 - 豊かな学び・健やかな育成等、教育の保障・機会均等の保障のために対面による教育活動を維持・継続することが大前提である。
 - 各学校の状況に応じて、適時、適切に実施する体制を整備する。
 - 目的・内容に応じて、実施学年・教科・方法など柔軟に編成する。
 - 時に小学校においては、給食（居食の確保）、在宅時の安全・防犯、学習、保護者の休業、ネット環境・操作の支援などが不可欠。
 - ご家庭の支援が必須となるため、常に保護者のニーズを把握する。兄弟への対応が異なるような配慮も必要。

オンライン授業の要件

- 適切な指導計画の位置付け
- 適時双方向型のオンライン
- 課題の配信、提出
- 質疑応答、意見交換 など

令和4年2月1日 昭島市立富士見丘小学校(昭島市研究奨励校)

レベル	命の保障	学びの保障
14	新型コロナウイルス感染症対策特別法に基づく緊急事態宣言発令	全日オンライン授業を実施し健康観察、学心の健康維持に努める
13	学校保健安全法20条適用	オンライン授業を基本としつつ三密を避けた分散登校日分散授業日を設けるなど健康観察、学心の健康維持に努める
12	学校保健安全法20条適用	三密を避けた分散登校日分散授業日を設けるなど健康観察、学心の健康維持に努める
11	学校保健安全法20条適用	健康観察、学心の健康維持に努める
10	学校保健安全法19・20条適用	(例) 対面授業を基本とし校内における計画的な授業課程を維持する
9	学校保健安全法19・20条適用	(例) 対面授業を基本とし校内における計画的な授業課程を維持する
8	学校保健安全法19・20条適用	(例) 対面授業を基本とし校内における計画的な授業課程を維持する
7	オミクロン株の急激な拡大に伴う緊急対応期間中	(例) 歌唱・演奏調理実習などを禁止する
6	都感染レベル4緊急事態宣言級	(例) 歌唱・演奏調理実習などを禁止する
5	都感染レベル3まん延防止等重点措置級	(例) 歌唱・演奏調理実習などを禁止する
4	都感染レベル2リハウンド防止措置期間中	(例) 歌唱・演奏調理実習などを禁止する
3	都感染レベル1基本的な感染防止対策を継続する	(例) おおむね通常の教育活動を継続する
2	感染休止期	(例) おおむね通常の教育活動を継続する
1	感染休止	教育活動の制限を解除する